

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 6 月 9 日

理事長 松山 良一

## 韓国から旅行会社等約 250 名を東北地方へ招請

～観光庁・JNTO による東北デスティネーション・キャンペーンの一環として実施～

日本政府観光局(JNTO)は、6月10日(金)から韓国旅行業協会(KATA、ヤン・ムスン会長)と共催で、韓国の旅行会社等関係者約250名を対象として、東北の観光地の視察ツアーを実施します。

本年3月、安倍総理が、東北6県の外国人宿泊者数を2020年に150万人泊(2015年の3倍)とするために、5年間で海外の旅行会社等を2000人規模で招請するという目標を掲げました。

これを受け、「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたい日本へ-」においても、その旨が盛り込まれたところです。

今回の視察ツアーは、この目標達成に向けた観光庁・JNTOによる東北デスティネーション・キャンペーン(※)の一環として、復興庁等と連携して大規模に実施するものです。

「東北観光復興元年」の今年、JNTOは東北地方の観光復興に全力を尽くします。

※デスティネーション・キャンペーン…特定の地域に集中した大規模な観光宣伝キャンペーン

### 1. <実施の背景>

「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたい日本へ-」(平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定)において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年に150万人泊(2015年の3倍)とするために、5年間で海外の旅行会社等を2000人規模で招請するとされています。

また、日本初となる全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーンとして、観光庁・JNTOにおいて東北プロモーションを実施しています。

このため、JNTOでは、東北地方への訪日外国人旅行者の誘客のために、大規模な旅行会社等の招請を実施していきます。

### 2. <JNTO・KATA 共催韓国旅行会社東北視察ツアーの概要>

JNTOは観光庁、東北観光推進機構、東北運輸局、訪問先地方自治体等の協力を得て以下の通り実施します。

期間：6月10日(金)～12日(日)

訪日予定者総数：約250名(韓国旅行業協会、韓国観光公社、アジアナ航空、韓国の旅行会社)

視察スケジュール：平泉や角館、御釜(蔵王連峰)など東北を代表する観光地を視察。詳細はお問い合わせください。

その他：①6月10日(金)仙台空港到着時にはJNTO、東北運輸局、東北観光推進機構、宮城県関係者に加えて仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局仙台・宮城観光PR担当課長(キャラクター)の「むすび丸」が出迎え。

②一行の取材を希望される場合は【お問い合わせ先】に6月10日(金)夕方6時まで電話又はメールでご一報下さい。

#### 【お問い合わせ先】

海外プロモーション部 市場横断グループ(特命)

小沼、福増 電話：03-3216-1902

Eメール：[eigo\\_onuma@jnto.go.jp](mailto:eigo_onuma@jnto.go.jp) [shinichi\\_fukumasu@jnto.go.jp](mailto:shinichi_fukumasu@jnto.go.jp)

